

株主のみなさまへ

第58期 中間報告書

2017年4月1日～2017年9月30日

〒804-0003
福岡県北九州市戸畑区中原新町3番1号

www.zenrin.co.jp

株主の皆様には、日頃よりご支援を賜り、誠にありがとうございます。

第58期第2四半期は、当社の主力事業である地図データベース関連事業において、国内カーナビゲーション用データの販売が好調に推移したことに加え、住宅地図データベースを活用したGIS関連の売上も堅調に推移したことなどにより、売上高は26,016百万円で3期連続の増収となりました。また利益面では、人件費などの一般管理費が増加したものの、増収により利益を確保しました。

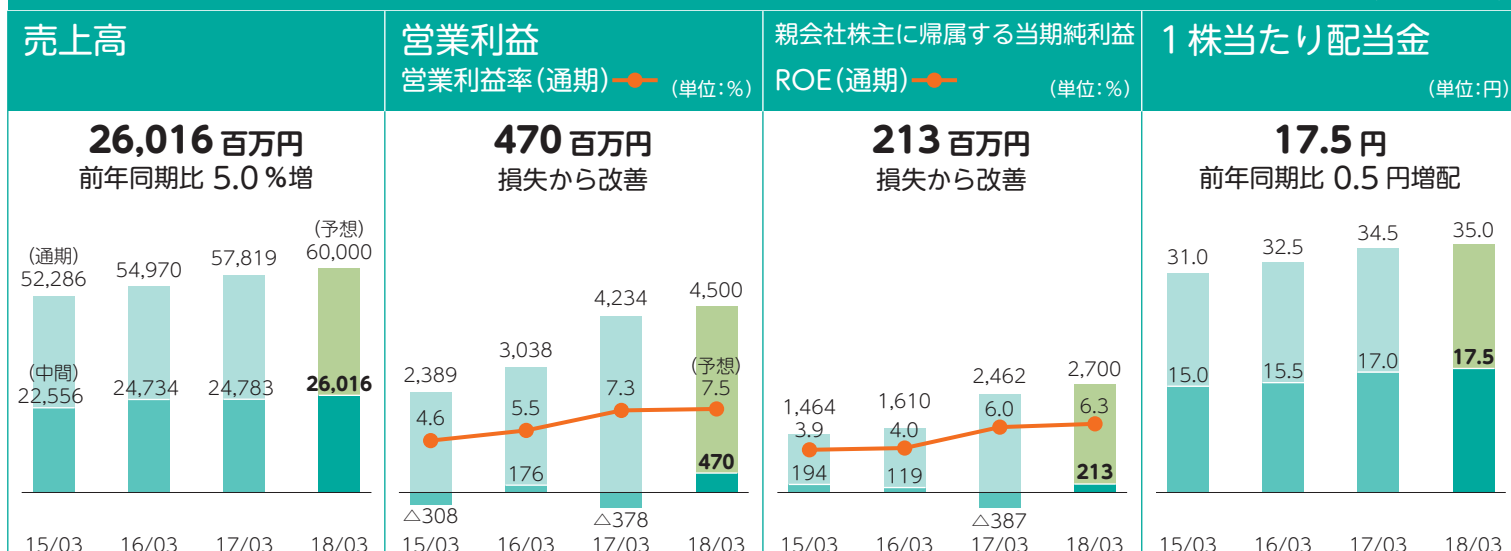
第58期は、引き続き既存事業での収益拡大を図るとともに、ADAS(先進運転支援システム)、ドローン、デジタルサイネージなど、新規事業の技術・収益基盤の確立を推進し、中長期経営計画「ZENRIN GROWTH PLAN 2020(以下、ZGP2020)」の達成に向けて邁進してまいりますので、株主の皆様におかれましては、引き続きご支援賜りますよう、宜しく申し上げます。



2017年12月
たか やま ぜん し
代表取締役社長 高山善司

連結業績ハイライト

(単位:百万円)



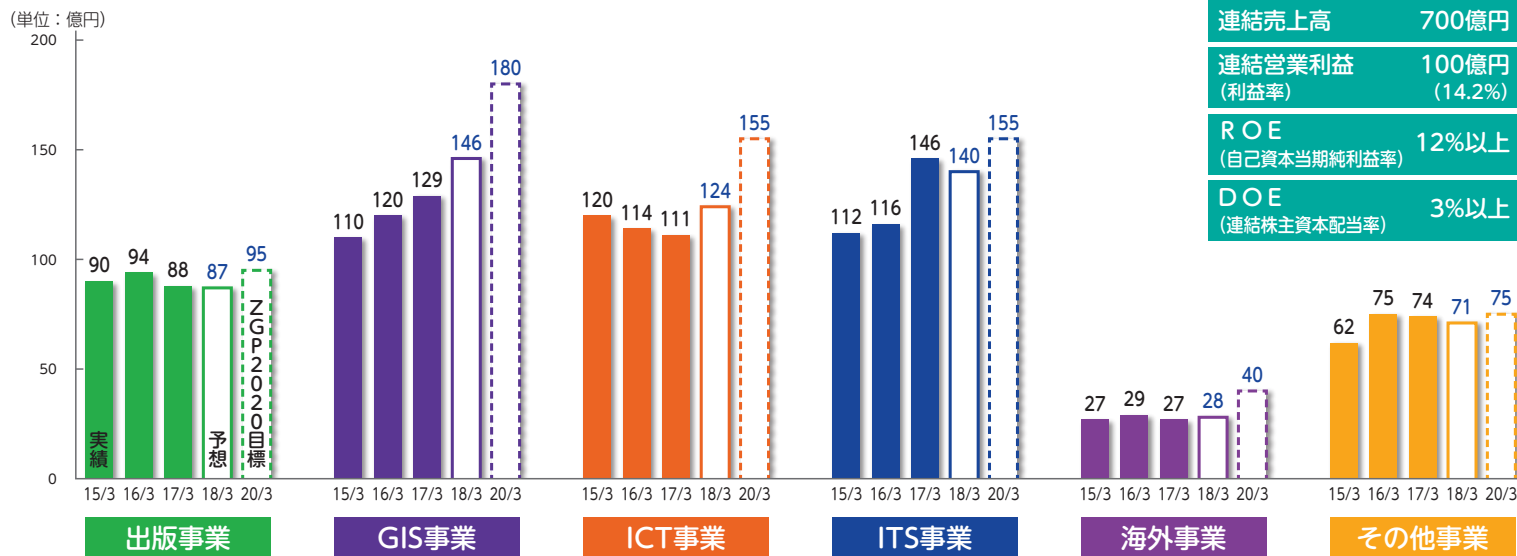
※記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示し、営業利益率及びROEは小数点以下第2位を四捨五入し、小数点第1位まで表示しています。

※ROE:自己資本当期純利益率

特集 「ZENRIN GROWTH PLAN 2020」達成に向けて

株主アンケートでも多くのご要望をいただきました、中長期経営計画「ZGP2020」達成に向けた各事業の取り組みを、ご紹介します。

ZGP2020で区別した事業別売上高(進捗と目標)



ZGP2020目標数値 (2020年3月期)	
連結売上高	700億円
連結営業利益 (利益率)	100億円 (14.2%)
ROE (自己資本当期純利益率)	12%以上
DOE (連結株主資本配当率)	3%以上

表示単位未満の端数は切り捨てて表示しています。

事業紹介とZGP2020達成に向けた取り組み

出版事業

長年にわたり培ってきた独自の地図編集技術をもとに、お客様の用途に合わせた最適な地図を提供

- 防災マップ、行政情報誌等の企画地図商品による売上拡大
- ステーションナリーなど、地図をデザインに活用して、新たな市場を創造

シモジマ社とコラボしたマップバッグ
地図ステーションナリー [matī matī] シリーズ

ITS事業

国内カーナビゲーション用データの提供と、自動運転時代への対応を強化

- 地図データにカーナビゲーションアプリを組み合わせトータルで提供することで、さらなる市場シェア拡大
- 自動走行・安全運転支援システムの実現に向けた高精度空間データベースの開発及び整備

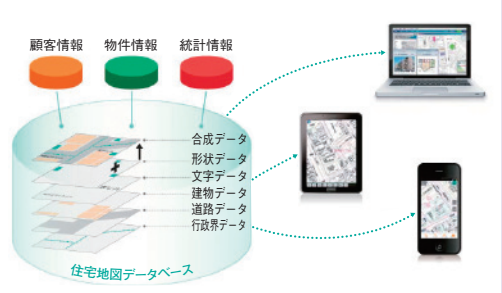
(参照: トピックス_ダイナミックマップ基盤株式会社)

高精度空間データベース

GIS事業

ZGP2020における最優先事業として戦略強化
住宅地図データベースと各種統計データや顧客情報などを結び付け、地図上に可視化することで、お客様の業務効率化を支援

- 専用システムにより、企業や自治体業務の課題解決をサポートする「ソリューションビジネス」や、インターネットで手軽に地図情報を利用できる「パッケージサービス」で、事業拡大と安定収益基盤を確立 (参照: トピックス_自治体向け住宅地図情報サービス)
- 販促や商圈分析に、地図情報や統計情報を活用する「GISマーケティング」において、Facebookのインターネット広告に、マーケティングコンテンツが採用されるなど、成長が期待される新規分野も開拓



ICT事業

位置情報サービスの基盤となる地図コンテンツを、さまざまなデバイスや、インターネット地図サービス(Googleマップ、Yahoo!地図等)に提供

- 時空間コンテンツの提供による地図データベースの利用価値向上で収益拡大
- デジタルサイネージやドローンなど、新規事業領域での収益基盤確立 (参照: ゼンリンの顔)

スマートフォン向けサービス
デジタルサイネージ

海外事業

現地の地図会社とのパートナーシップにより、新興国を中心に新たな市場拡大を目指す

- インドビジネス拡大、ASEANビジネスの立ち上げ
- 車載機器とスマートフォンを連携したナビゲーションサービスの採用拡大

その他事業

グループ会社の商業印刷、DM発送・インシッパ広告、マーケティングソリューションビジネス

- 新たにグループ会社を加え、グループシナジーを創造し業績に貢献 (参照: トピックス_大東マーケティングソリューションズ株式会社)

トピックス

「ダイナミックマップ基盤株式会社」企画会社から事業会社へ (2017年6月13日)

2016年6月に当社、三菱電機(株)、(株)パスコが発起人となり設立したダイナミックマップ基盤企画(株)は、事業会社ダイナミックマップ基盤(株)へ移行しました。自動走行・安全運転支援システムの実現に向けて準備を進め、2018年度までに国内高速度道路・自動車専用道全線の高精度3次元地図データの整備完了を目指します。



各社代表者によるフォトセッション
高山社長(右から3番目)

「子ども参観日」を開催(2017年8月2日、9日)

社員の子どもを対象に開催している「子ども参観日」を今年度は本社、東京本社の2拠点で実施しました。お父さん、お母さんの職場見学を通じて会社や仕事への理解を深めてもらいました。今後も社員と家族、社員間のコミュニケーションを深め、働きやすい環境作りを推進します。



参加した子どもたちと高山社長を囲んで記念撮影

事業強化のため「大東マーケティングソリューションズ株式会社」 (以下、DMS)を子会社化(2017年9月26日)

マーケティング事業を手がけるDMSを10月3日付で子会社化しました。DMSと当社グループ会社が持つノウハウや強みを組み合わせることで、マーケティングリサーチから販促プランニング、メディア展開、効果測定、フィードバックまでをワンストップで提供するマーケティングソリューションの実現を目指します。



高山社長とDMS関口社長

ゼンリングループの企業CMスタート(2017年7月25日～)

ゼンリングループの認知向上と企業イメージの変革のため、子会社である(株)ゼンリンデータコムと共同で企業CMを制作しました。当社グループが収集・管理する地図情報の可能性を表現する新CMは当社WEBサイトでも視聴いただけますので、是非ご覧ください。



当社WEBサイト「動画コンテンツ」
<http://www.zenrin.co.jp/dl/movie.html>

「第16回世界陸上競技選手権大会」で銅メダル! (2017年8月4日～13日)

陸上競技部所属の藤光、高山両選手が、世界陸上2017(ロンドン)に出場しました。藤光選手出場400メートルリレーでは、日本史上初の銅メダル獲得となりました。陸上競技部は5名が所属し、東京2020大会出場を目指しています。各選手の最新情報を公式WEBサイトで紹介していますので、是非ご覧ください。



アンカーとして走る藤光選手
(一番手前)

「ゼンリン陸上競技部」公式WEBサイト
<http://www.zenrin.co.jp/csr/track-field/index.html>

自治体向け住宅地図情報サービスを2018年4月より提供 (2017年9月27日)

行政専用ネットワーク「LGWAN(エルジーワン)」を経由し利用できる、自治体向けの住宅地図情報サービス「自治体向けGIS Application LGWAN(仮称)」の提供を、2018年4月より開始します。これにより、LGWAN接続系を利用している庁内全職員が住宅地図を利用でき、災害など緊急時でもすぐに対応可能になります。

※LGWAN(エル・ジー・ワン Local Government Wide Area Network)
自治体の組織内ネットワークを相互に接続し、高度なセキュリティを維持した行政専用のネットワーク。

ゼンリンの顔

当社は今後、活用が期待されるドローンを安全・安心に運航させるため、3次元地図データ等から構成される自動飛行支援システムを開発しています。今回はドローン事業に携わる担当者をご紹介します。

現在、ドローン事業推進課で産官学との連携や、収益モデルを確立していく業務を担当しています。2017年6月に国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)と、ドローンの自律飛行に向けた実証実験を北九州市で行いました。この実証実験では、今後のドローン社会実現の基盤となる「空の3次元地図」と、当社が独自に開発したシステムを検証したことで、多くの企業・自治体から問合せを受け、ドローン事業の将来性を感じています。今後は、国のプロジェクトや東京電力様との協業による「ドローンハイウェイ構想」の実現に向け、入社3年目の身軽なフットワークと大胆さを活かして、業務に邁進していきます。



第二事業本部 ドローン事業推進課
みね ひろと
峯 拓利



学校跡地でのドローン実証実験の様子



ドローン自動飛行支援の開発について講演
(CEATEC JAPAN 2017にて)



ドローン事業推進課のメンバー(峯さん 中央)

株主様向けイベント「地図作りワークショップ」を初開催 (2017年10月13日)

2017年度株主アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。
ご回答いただいた株主様を対象に、本社のある北九州市で「地図作りワークショップ」を開催しました。

株主様を対象としたイベントは初めての開催となりましたが、「ゼンリン地図の資料館」見学や当社の地図作りの根幹である調査業務を実際にご体験いただいた株主様からは、大変ご好評をいただきました。

今後も当社をより深くご理解いただけるようなイベント等を企画してまいります。なお、イベントの詳細や株主アンケートの結果につきましては、当社WEBサイトに掲載していますので、是非ご覧ください。

地図作りワークショップの詳細と
2017年度株主アンケート結果は、
当社WEBサイト「投資家の皆様へ」より
ご覧いただけます。

<http://www.zenrin.co.jp/ir/index.html>

ゼンリン投資家の皆様へ

検索



当日のスケジュール

1. 「ゼンリン地図の資料館」見学
2. 調査説明
3. 街に出て調査体験
4. 振り返り座談会



資料館見学



伊能忠敬測量記念碑での集合写真



調査体験



参加された株主様の声

- ・資料館見学で色々なことを知り、普段何気なく見ている地図に深みを得ることができました。
- ・実際に歩いてみて、大変な確認作業が行われていることを実感しました。
- ・住宅地図を作る苦勞がうかがわれてよい体験ができました。
- ・色々な調査ノウハウの裏話が聞けてよかったです。

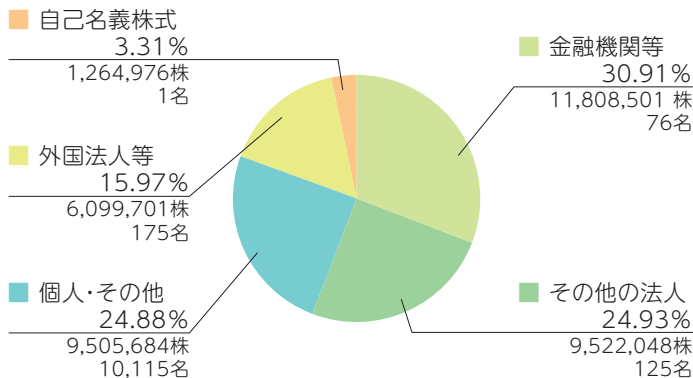
株式の状況 (2017年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 134,000,000株
- 発行済株式の総数 38,200,910株
※当社定款に第1種優先株式を発行することができる旨規定していますが、発行した第1種優先株式はありません。
- 株主数 10,492名
- 大株主 (上位10位)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
(有)サンワ	3,514	9.51
トヨタ自動車(株)	2,848	7.71
(株)西日本シティ銀行	1,800	4.87
ゼンリン従業員持株会	1,680	4.54
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口9)	1,576	4.26
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	1,289	3.49
大迫ホールディングス(株)	1,263	3.42
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	1,036	2.80
大迫 キミ子	900	2.43
J.P. MORGAN BANK LUXEMBOURG S.A.	800	2.16

※持株比率は自己株式(1,264千株)を控除して計算しています。

所有者別株式分布状況



会社概要 (2017年9月30日現在)

- 本店所在地 福岡県北九州市小倉北区室町一丁目1番1号
- 創業 1948年(昭和23年)4月
- 設立 1961年(昭和36年)4月
- 資本金 65億5,764万円
- 就業人員数 1,941名(2017年3月31日現在)

株主メモ

- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- 基準日 期末配当金 3月31日
中間配当金 9月30日
- 定時株主総会 毎年6月開催
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座管理機関
- 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
0120-232-711 (通話料無料)
(郵送先)
〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
- 上場証券取引所 東京証券取引所
福岡証券取引所
- 証券コード 9474
- 単元株式数 100株
- 公告方法 電子公告(当社WEBサイトに掲載)
<http://www.zenrin.co.jp/koukoku/index.html>
(やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。)



本誌に関するお問い合わせ

株式会社ゼンリン 経営管理・IR部 株式・IR課 TEL:093-882-9050(代表)